

## カンボジアの子たちに届けてね

荻谷小・坂崎小からカンボジアへ贈り物

1/24、2/20

幸田町と友好に関する覚書を締結しているカンボジアのシェムリアップ州にあるトラキエット小学校の子どもたちへの贈り物として、荻谷小学校と坂崎小学校の児童らが集めた物品（服、文具、鍵盤ハーモニカ、エコキャップなど）を幸田ライオンズクラブに託しました。預かった物品は幸田ライオンズクラブと幸田高校生が同州に向かうツアー（P.19上段参照）で現地の子どもたちに贈呈します。



▲福祉委員会による仕分けの様子（荻谷小）



▲贈呈式の様子（坂崎小）

## 鬼は一そと！ 福は一うち！ 節分豆まき会 in 幸田保育園

2/3

2月3日、節分の日幸田保育園で豆まき会が行われました。年長児が手作りのお面を付けて子鬼に変身。かわいらしく迫ってくる子鬼たちに年少児と年中児が元気よく、豆をまきました。鬼役を終えた年長児は、保育士扮する鬼に向かって勢いよく豆を投げつけていました。



▲迫り来る子鬼たち



▲鬼は一そと！

## 安全・安心なまちを目指して 安全・安心なまちづくり推進大会

2/4

町民会館つばきホールで、安全・安心なまちづくり推進大会を開催しました。大会では交通安全、防犯および防災活動に功績があった個人や団体へ感謝状の贈呈を行いました。また、ステージイベントとして、ガムラン演奏グループ「スカルサクラ」のインドネシア・バリ島の竹を使用した打楽器演奏が披露されました。



▲大会での表彰の様子



▲「スカルサクラ」によるステージイベント

まちがと

身近な情報を広報へ

## カンボジアに行ってきます

カンボジア支援ツアー参加の幸田高校生（表敬訪問）

2/6

幸田ライオンズクラブが主催するカンボジアのトラキエット小学校支援ツアーに参加する幸田高校2年生の<sup>とみた あまね</sup>富田周さん、同1年生の<sup>にしじま まい</sup>西嶋真唯さんと<sup>ごとう ゆうか</sup>後藤優花さんの3人が事前



▲右から富田さん、後藤さん、西嶋さん

報告に訪れました。幸田高校の生徒が同ツアーに参加するのは今回が3回目で、昨年と同様に小学校で運動会を企画し、子どもたちと触れあう予定で準備をしています。3人は「これまでの反省を活かしてより良いものにしていきたい。」と、出発前に現地での活動に向けての意気込みを話してくれました。

## 民話を楽しむ新しいかたち

こうたの民話「茶つぼのなみだ雨」アニメーションが完成（表敬訪問）

2/8

地域の民話をiPadで遊べる絵本にするボランティア活動をしている「カラクリBOOKS」が、幸田町大草地区に伝わるこうたの民話をアニメーションにして製作し、完成報告に訪れました。ナレーションは町で読み聞かせボランティアをしている「よみ仲間 ばあかつしゅん」の皆さんが担当。イラストは愛知県立大学学生<sup>やまだ</sup>の山田ももこさんが作成しました。



▲iPadで見た民話「茶つぼのなみだ雨」



▲製作に関わった皆さん

## 資質向上を目指して自己研鑽の場

第37回西三河地区消防職員意見発表会

2/10

第37回西三河地区消防職員意見発表会がみよし市文化センターで開催され、幸田町消防本部から<sup>なかむら ゆう</sup>中村裕消防士長が代表として出場しました。この意見発表会は、消防職員の資



▲発表を行った中村消防士長

質の向上と自己研鑽を目的とし、消防行政の問題点についての論理的な考察力、問題に対する改善策を発表する表現力を養い、住民の期待に応えることのできる視野の広い職員の養成を図ることを目指して行われています。

今回の発表テーマは「消防防災に関するもの」で、中村消防士長は「A E D G O」と題し、住民にA E Dの設置場所を知ってもらうためのアイデアを発表し、見事優秀賞を受賞しました。

フォトニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX(63)5139

広報直通ダイヤル(63)5132

## 小学生が模擬投票を体験

選挙出前トーク in 深溝小学校

2/13

町の選挙管理委員会が深溝小学校を訪れ、6年生を対象に選挙の授業を行いました。選挙制度の概要について説明をしたあと、職員2人が立候補者となって演説し、児童たちが模擬投票を体験。投票所で行われる受付や投票用紙の交付係も体験しながら、本物の投票箱に投票をしました。



▲本物の機材を使って模擬投票



▲初めての投票体験

## プロの演奏会を目の前で開催

音楽宅配事業 in 豊坂小学校

2/16

幸田町文化振興協会が町内6小学校の2年生を対象に音楽宅配事業「きんかんがっきのなるしくみ」を行いました。プロの音楽家が小学校を訪問し、音楽のすばらしさを伝えるこの事業。女性金管五重奏「プラスアンサンブル・ロゼ」の5人が小学校を訪問し、金管楽器の音が出る仕組みや音の違いを紹介しながら、子どもたちの目の前でプロの演奏を届けました。



▲楽器によって変化する音色を聴く児童たち



▲目の前で披露されたプロの音楽家による演奏

## 消防団ポンプ車両を更新

消防団新ポンプ車両引き渡し式

2/16

幸田町消防団第1分団第1部（坂崎）の消防ポンプ自動車の更新に伴い、2月16日に役場庁舎玄関前で町から消防団へ新ポンプ車両の引き渡し式を開催しました。町長から新車両の鍵を受け取った伊藤嘉啓消防団長は、「町民の安全安心のために団員一丸となって取り組んでまいります。」と消防団活動への心構えを述べました。



▲引き渡しを受けた伊藤消防団長



▲更新された消防団新ポンプ車両

まちがと

身近な情報を広報へ

## 90年ぶりの再会に感動

青い目の親善人形姉妹交流事業「親善人形対面式」

2/17

青い目の親善人形姉妹交流事業「親善人形対面式」を幸田小学校で開催しました。歴史と文化の友好交流の推進に関する協定を締結している長崎県島原市の島原市立第一小学校が所蔵している青い目の人形「リトル・メリー」が島原親善人形友の会と共に幸田町を訪れ、幸田小学校の青い目の人形「グレース・エッサ」と約90年ぶりとなる再会を果たし、姉妹友好の誓いを取り交わしました。



▲グレース・エッサ(左)とリトル・メリー(右)



▲姉妹友好の誓いを取り交わしました

## 地球に優しいことをしよう

環境啓発看板設置

2/21

荻谷小学校4年東組の児童が幸田文化公園と幸田中央公園に地球温暖化防止のための啓発看板を設置しました。総合的な学習で地球温暖化について学んだ児童たちは、原因となる二酸化炭素の排出を減らすためにエネルギーや資源の節約を地域の人たちにも広く呼び掛けようとイラスト入りの看板を作成。また手作りの啓発ポスターも作成し、役場庁舎の1階に張り、地域の人たちに協力を呼び掛けました。



▲幸田文化公園に看板を設置する児童たち



▲幸田中央公園に立てた啓発看板

## 思い出がつまった子ども会活動

子ども会大会

2/26

1年間の子ども会活動を振り返る、子ども会大会が町民会館さくらホールで開催されました。大会では、子ども会活動の発展・育成に貢献された功労者の表彰や、子ども会書き初め作品展入選者の表彰が行われました。また代表児童による体験発表も行われ、子ども会活動で学んだことや思い出に残ったことなどを作文にして発表しました。



▲書き初め作品展入選の表彰



▲体験発表の様子

フ  
オ  
ト  
ニ  
ュ  
ー  
ス

広報直通ダイヤル(63) 5132  
FAX(63) 5139  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp